

造林事業仕様書

奥久慈地区造林（植付外）請負事業
（R 7 補正翌債）

棚倉森林管理署

この請負事業の仕様書は次のとおりとする。

○造林事業請負標準仕様書

○造林事業請負実行管理基準

○関東森林管理局仕様書

掲載場所：<https://www.rinya.maff.go.jp/kanto/apply/publicsale/keiri/20140423.html>

その他

CSF（豚熱）の感染拡大防止対策について

CSF（豚熱）の感染拡大防止対策のため、福島県における CSF 対策を熟知して適切な対策に努めること。

放射線障害防止措置

請負者は、「東日本大震災により生じた放射性物質により汚染された土壌等を除染するための業務等に係る電離放射線障害防止規則」（平成 23 年厚生労働省第 152 号に基づき、除染等業務従事者又は特定線量下業務従事者に対し適切に放射線障害防止措置を講じなければならない。

特記事項

この請負事業に対する特記事項は次のとおりとする。

地 拵 特 記 仕 様 書

作 業 種	作 業 仕 様	適 用 林 小 班 等
全刈地拵	植幅 0.5 m以上 置幅 1.7 m以内	33 林小班

（注）寸法の単位は、m以下1位（10cm単位）とする。

植 付 特 記 仕 様 書

(1) 苗木の仕様

(注) マルチキャビティの大きさは 150cc 以上とする。

樹 種	苗 齢	長 さ	根 元 径 摘 要	摘 要
スギ花粉症対策 (実生コンテナ苗)	2 年上	3 0 c m ~	3 . 5 m m ~	(特定母樹)
スギ (コンテナ苗)	2 年上	3 5 c m ~	4 . 0 m m ~	
ヒノキ (コンテナ苗)	2 年上	3 5 c m ~	3 . 5 m m ~	

特定母樹については、監督職員の指示した林小班に植付すること。

(2) h a 当たりの植付本数及び苗木の植付間隔

植 付 樹 種	h a 当たりの 植付本数 (本)	苗木の植付間隔 (水平距離)		適用林小班等
		列 間	苗 間	
スギ・ヒノキ (コンテナ苗)	2 , 0 0 0	2 . 2 m	2 . 2 m	全林小班

(注) 寸法の単位は、m以下1位 (1 0 c m単位) とする。

3 そ の 他

- (1) 現場での判断が難しい場合は、監督職員と協議または指示に基づき作業を行うこと。
- (2) 別紙「国土強靱化関連事業における工事看板の取扱いについて」のとおり工事看板に国土強靱化対策事業であることを記載し、地域住民等に対して発信することとする。

（別紙）国土強靱化関連事業における工事看板の取扱いについて

1 工事看板の記載内容

工事看板に事業内容及び国土強靱化対策事業であることを簡素に記載する。

記載文章例

健全な森林づくりのため植付外事業を行っています 国土強靱化対策事業

2 留意事項

標準仕様書により設置を義務付けしている看板等とは別に、新規で看板を作成することは不要です。

これまで設置していた看板等に、文章を追加することとする。